

5月28日・29日の2日間、新任議員が
市内公共施設等を視察しました。

新任議員 市内視察研修

1日目行程

与島開発総合センター → 櫃石島 → 広域行政事務組合
→ 角山環境センター・温水プール → 川津文化センター
→ 市立病院 → 市民美術館・大橋記念図書館・
郷土資料館・勤労福祉センター → 市民ふれあい会館 → 香風園 →
駅北口・南口広場・市民広場 → 市民サービスセンター → 中央公民館
→ 観光協会事務所 → 人工土地 → 市民ホール



丸岡議員



坂出市内の公共施設を視察して感じたことの第一は、どの施設も老朽化が著しいということです。特に勤労福祉センターにおいては、利用者数が多いにもかかわらず、いたるところに傷みが見受けられ、早急な改修が必要と思われます。

また、市民ホールにおいても、さまざまな理由により休館を余儀なくされていることは理解できますが、市民ニーズが非常に高い施設なのでこちらも早急な対策が求められます。

古いながらも、万葉会館においては景観もよく、またその建物自体のすばらしさから、もっと市内外に広くアピールし、利用率を高めていくべき施設だと思えます。

旧王越小学校を活用した、交流の里 おうごしにおいては、この施設を核としたさまざまな事業が展開できる期待の持てる施設であると思えました。

